

带状疱疹ワクチン

带状疱疹は水ぼうそうのウイルスである水痘・带状疱疹ウイルス（VZV）が原因で起こります。

水ぼうそうに罹ったあとウイルスは体内の神経節に潜んでおり、ストレスや老化、免疫低下などが契機となり、VZVが再増殖することで皮膚粘膜症状や神経症状を起こします。神経痛は治癒後も残ることがあり、80歳までに3人に1人が発症するといわれています。

小児に使用する水痘ワクチンが2016年から带状疱疹予防として認可されています。

また带状疱疹を予防するために開発されたワクチン「シングリック」も2020年から発売されています。

ワクチンの種類	水痘ワクチン	シングリック
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
摂取回数	1回	2回※
摂取方法	皮下注射	筋肉注射
効能	水ぼうそう及び50歳以上の者に対する 带状疱疹の予防	带状疱疹の予防
有効性	全年齢61% <small>※米国</small>	50歳以上で97.2% 70歳以上で89.8% <small>※日本含む国際研究</small>
対象	50歳以上	
価格（当院）	8000円	22000円（1回）*2回接種

※2回目の摂取は一回目の摂取から2か月後。

2か月を超えた場合であっても6か月後までに2回目の摂取を行う